

企業名	加美電子工業株式会社	代表者	早坂 宜晃
所在地	〒989-4302 宮城県加美郡加美町字下野目雷北6		
設立	昭和45年6月1日	資本金	48,000千円
従業員	83名	認証取得	ISO9001・ISO14001
資格取得	地域未来牽引企業、ユースエール認定、はばたく中小企業・小規模事業者三〇〇社		

イチ押し！ 商品・技術	<p>当社は、車載内装部品、民生部品、自転車部品、医療部品などの表面処理加工（塗装・印刷・レーザー加工・めっき処理・アルマイト処理等）を主体に一貫生産を行っております。また金型設計・金型製作や成形、シンナーの代替にCO2を使用しVOCを削減する炭酸ハイブリット塗装設備の開発・製造・販売も行っております。今回、新たな技術を開発し、分野の拡大を進めています。以下に2つの技術を紹介いたします。</p>	
	<p><b>1. めっき代替：インジウム塗装</b></p> <p>近年問題視されている環境問題への取り組みとして、環境負荷物質を多く使用する『めっき』の代替工法として『インジウム塗装』をご提供します。</p> <p>■特徴：めっきで使用される、水銀・鉛・カドミウム・シアン化合物・六価クロムなど、人体に有害となる環境負荷物質を使用することなく、従来の塗装設備・塗装方式でめっきと同等の外観を上げることが可能です。インジウム膜はミリ波透過性も備えているため、レーダー部品にも適用可能です。</p>	 
	<p><b>2. ロータリースクリーン印刷機</b></p> <p>スクリーン印刷に輪転式印刷機能が付与されたシームレスでの印刷が可能な印刷機です。平版スクリーンでは対応出来なかった、ロール to ロールのエンドレス印刷が可能です。</p> <p>■特徴：原反種類や厚み及びペースト種類等、幅広く対応する事ができ、熱乾燥やUV乾燥の双方のペーストへ対応が可能です。また、スクリーン版を使用する事により、厚膜印刷が可能で、電気特性に優れた生産が可能であり、安価で性能が高いセンサー等の製品実現が可能となります。</p>	 
希望する 市場・業種	<p><b>1. めっき代替：インジウム塗装</b> ※市場、業種問わず対応可能</p> <p><b>2. ロータリースクリーン印刷</b> 医療メーカー、センサーデバイスメーカー、電池メーカー、ヒーターメーカーなど</p>	
メッセージ	<p>■様々な部品や製品等の加飾、表面処理について、是非当社へお問い合わせ下さい。また試作・開発の検証対応も可能ですので、最適なソリューションをご提案いたします。</p>	

連絡先	電話	0229-67-3110
	E-mail	k-oyama@kamidenshi.com
	URL	https://www.kamidenshi.com
	担当者 役職・氏名	開発技術部 次長 小山 圭太（オヤマ ケイタ）